

第16回（平成26年6月）「工学部学友会」理事会の記録

6月1日（日）「工学部学友会」の一大イベントである第二回総会・懇親会を催行した。過去最多の123名の参加を得た。この結果の評価は勿論ご参加頂いた会員各位に委ねなければならないが、初めて母校県大での開催であったこと、安田特別理事を始め大学、及び現役学生諸君の全面的な協力をもって、ますます良い結果であったと自己評価をするのは許されると思う。今回の理事会は、第二回総会の総括と次回に向けての提言をまとめた。

- (1) 日 時 : 平成26年6月15日（日）10:00～14:40
- (2) 場 所 : パナソニックリゾート大阪 第4会議室
- (3) 出席者 : 立入会長、国領・林(正)副会長、奥村顧問、安田特別理事、松下代表理事、藤田内片・山添・谷川・長谷・若林・平野・藤浪各理事、(敬称略)
- (4) 議事内容 (司会；平野理事)
配布資料：第2回「工学部学友会」総会収支決算
「彦機会」/「工学部学友会」総会収支決算
平成26年度「工学部学友会」活動計画・実績
第二回総会受付表（最終版）
学科学年幹事（2014.6.1）

1、立入会長の挨拶（要旨）

日曜日のお忙しい所お集まりいただきありがとうございます。今日の理事会は6月1日に行った総会の成果・反省・報告になると思いますが宜しくご討議下さい。
過去の経緯を見てみますと、昨年の6月の理事会で総会開催の大綱を決め、一年かけて準備をしてきました。大きなイベントを開催するときには十分な準備を重ねて行う必要があると痛感しています。色々問題はありましたが全体的な評価としては良かったと思います。
役員各位全員の協力の賜物だと感謝申し上げます。

<討議事項>

2、第二回「工学部学友会」総会を振り返ってのお礼と反省について

今回の総会は、細部で反省すべき問題はあったものの全体としては良くできたというのが役員全員の評価であった。以下、役員各位からの意見・報告を記す。

1) 総会収支決算（藤田会計担当理事）

資料に基づき、第二回「工学部学友会」総会・懇親会の収支決算を報告した。
今後発生する費用も若干あるが、正式には年度会計決算で締めるので、総会収支としては本日の数値とした。尚、参考に「彦機会」設立総会以降7回の総会の収支資料を示した。

2) 協賛広告について

今回冊子への協賛広告のみで、当初広告+寄付金で目標としていた資金を得ることができ、寄付の募金を中止した。ひとえに協賛頂いた企業・グループのお蔭である。
このご協力に謝意を表す方法を考えてみたらどうか。

3) 学科学年幹事について

従来からの傾向であるが、S45卒以降のクラスからの出席者が少ない。また参加の無いクラスが固定化している。
この原因は、学科学年幹事に向けた開催案内がクラス員への展開がなされずにそこで止まっていることが考えられる。

これには、学科学年幹事の方の体調面の理由もあるが学友会活動に対し無関心であることも考えられる。やはり原点はクラス会であり、クラス会を開催されているクラスはクラス会に積極的に参加しておられる方を学年幹事をお願いするとか、その選任を見直す必要があるのではないかと。また、クラス会に役員が出向き学友会活動を PR し理解を深める啓蒙活動を行なったらという意見もあった。

組織の継続性という観点からも世代交代がスムーズに出来るような手を打ってゆく必要があるだろう。具体的な方策を模索しながら進めていくとした。

4) 次第（タイムスケジュールを含め）及び進行について

- ① 総会が開始から遅れ、その進行にも遅れが生じた。もう少し余裕をもった計画にすべきではなかったか。
- ② 学友会の総会であるが、学友会の活動の状況の説明の時間が短かった。
会長の挨拶とは別枠で 15 分程度活動状況の報告する枠を設けたらどうか、また、説明も PowerPoint を使って視覚的にする。
- ③ 時間的な遅れもあって、アンサンブルひこねの演奏が事前に十分行って頂いた打合せ通りの進行できなく、奏者の方には迷惑をお掛けした。
懇親会でのアトラクションのあり方については、時間的な融通性も含めて考えていきたい。
- ④ 当初計画し告知したことはその通り進める必要がある。キャンパス見学会の集合場所はバス停前としていたが、湖風会館という声もあり混乱した。
- ⑤ 今回は初めて県大で開催したが、安田先生を始め大学、学生諸君や湖風会事務局の強力な協力を得られ大いに進行を助けてもらった。

5) 懇親会のパーティーメニュー（料理）について

金額としては良かったという評価がある一方で、テーブルによって量が足りなかったという意見もあった。生協からも出席者の年代層によって内容は調整できるということであったが、高齢者が多いということで、どちらかというとも量より質のメニューになったことも一因かと思われる。

6) 写真（集合・スナップ）について

天気が良く屋外で撮影が出来た。椅子の手配とかで学生諸君の働きに助けられた。

スナップ写真は当初テーブルごとの参加者紹介の折に撮影する予定であったが、打合せが不十分なこともあり、上手く撮れていないテーブルが多かった。

約 80 枚に集約整理したので、メールをお持ちの方には「宅ふぁいる便」で送るとした。尚、さらに 2/3 程度に絞り込み HP に掲載する予定である。（6 月末を目処に掲載予定）

7) その他

- ① 冊子の作成などで一部の方の負担で進めるには限度があるし、継続できなくなることも考えられるので、役割分担について見直しをしようか。
- ② 会場が広すぎて、会員間の親睦（会話）が取れなかった。
- ③ 学生の参加者の名簿の提出が遅れて申し訳なかったが、3 学部から参加してもらい、また、総会・懇親会の進行の強力な推進力になって頂いた。
学生さんから、学生のテーブルに卒業生の方が来て頂き話を聞いたことは良かったという意見があった。
- ④ 総会の問題点として、場所の問題と規模の問題がある。
今回初めての場所で、アクセス・エアコン・食事の点で戸惑いもあったが、大学（先生/学生）の協力で乗り切ることができた。また地理的に滋賀地区の化学の役員の方に多大の協力を得て大いに助かった。
規模が 100 名を超えると、過去の 70 名規模の運営のノウハウだけでは乗り切れない。

参加者を増やす努力をという一方で、増えたら増えたでの問題も出て来た。

3、「工学部学友会」の事業内容（活動方針）について

① 会員と湖風会及び県大工学部との連携について・・・＜連携推進チーム＞松下リーダー

a) 湖風会関連の報告

1) 6月14日（土）役員会開催、若林理事が代理出席。

H25年度の事業報告・決算報告、H26年度事業計画・予算が承認された。

「工学部学友会」第二回総会・懇親会の状況を報告した。

2) H26年度に湖風会発足10周年を迎えるが記念事業として名簿の発行が検討されている。
(株)サラトに見積らせているが、総費用1380万円、単価5,000円で2400部の販売に広告・協賛金を加えて償却できるとの目論見である由。

3) 5月24日 近畿支部の総会開催、5月18日 東海支部の総会開催、6月28日 滋賀支部臨時総会開催の予定である。

② 同好会活動について・・・各世話役

a) ウォーキング&小旅行・・・国領世話役

9月27日か10月4日に、亀岡からトロッコ列車で嵯峨野に出て、嵯峨野で食事をするコースで計画をし、次回理事会に詳細を報告する。

b) ゴルフ同好会・・・立入世話役

11月15日（土）オレンジシガCCで開催を予定で3組予約をした。別途案内する。

c) テニスの集い・・・林世話役

10月25日（土）～26日（日）に県大テニスコートで開催を計画している。

9月13日最終打合せを県大で行う。

d) フォト同好会・・・山添世話役

ウォーキング&小旅行の行事（亀岡トロッコ列車）と合同で撮影会を開催する。
どこかで撮影ポイントをつくる必要がある。

e) カラオケ愛好会

12月21日の定例理事会後の開催を予定している。

f) その他

S37Mの中川さん、S42Mの青山さんがバトミントンを続けられている。家政のバトミントンOG会も入れて「テニスの集い」のような展開が出来ないか検討してもらう。

③ 名簿管理について・・・＜名簿管理チーム＞国領リーダー

9月初めに名簿管理チームの打ち合わせを行い、今後の進め方を決める。

学科学年幹事の選任のあり方、又、期待する活動を行って頂くための具体策を検討し、可能なものから実行していくとした。

④ 「工学部学友会」HPについて・・・＜HP維持チーム＞山添リーダー

総会の冊子、写真、ビデオ等を掲載する作業を進める。

また、トップページに協賛広告を頂いた企業・グループの広告も掲載する。（更新）

総会で紹介があった材料科学科のプラントも掲載する。

⑤ 県大工学部の活動支援について・・・＜活動支援チーム＞立入リーダー

a) 今年度の会社訪問は7月10日に(株)片岡製作所（京都）を予定している。

片岡社長の学生諸君に向けた講演がある予定である。

今回も県大工学部機械システム工学科の学生50名が参加する。学友会の役員各位も参加をお願いします。

b) 2015年2月19～20日に京都ビジネス交流フェア2015が開催される予定である。

京都産業 21 の連携推進部の方と廣川工学部長を表敬訪問する予定にしている。

- c) 7月24日に県大で工学部支援会の総会・懇親会が開催される予定になっている。学友会から3役がオブザーバーで出席できないか廣川工学部長に打診している。支援会会長が高橋金属の社長に交替され、会費等を含め見直しされるようである。「活動支援チーム」として支援会への加入を引き続き働きかけていくとした。



次回、第17回理事会開催予定

日 時；平成26年8月24（日）14：00～

場 所；ザ・草津タワー 会議室

議 題；別途案内します

以上。